

令和4年7月22日開催定例美祢市教育委員会会議録

開催日時 令和4年7月22日（金）午後2時から午後3時

開催場所 美祢市役所3階「委員会室」

出席委員

中本 喜弘	教育長
金子 明美	教育長職務代理者
山田 裕治	委員
山本 亜由美	委員
松本 孝志	委員

5人

出席教育委員会事務局職員

八木下理香子	教育次長
西山 宏史	事務局長兼教育総務課長
千々松雅幸	〃 生涯学習スポーツ推進課長
神田 高宏	〃 文化財保護課長兼世界ジオパーク推進課長
藤本 儀昭	〃 学校教育課主幹
倉増 裕	〃 教育総務課総務班長

6人

（午後2時）

開 会

教育次長 八木下 理香子

それでは、ただいまより、令和4年7月の定例教育委員会会議を開催いたします。

これからの進行は教育長よろしくお願いします。

教育長挨拶

教育長 中本 喜弘

皆様、改めましてこんにちは。

18、19日の線状降水帯で大雨が続きまして、避難所数か所を開設しました、概ね被災状況っていうのはほぼないような状況でしたけども、JR美祢線については土砂の流入等で、昨日からバスによる代行運転をしている状況で、まだ再開のめどは立っていないような状況でございます。

九州、特に被災された方もいらっしゃいますので、心からお見舞いを申し上げます。

それでは早速、会議の次第に沿って進めさせていただきますので、委員の皆様方どうぞよろしくお願いをいたします。

署名委員の指名

教育長 中本 喜弘

署名委員でございます。

7月の会議につきましては、金子職務代理と山本委員にお願いをしたいと思います。

よろしくどうぞお願いをいたします。

<両名了承>

前回会議録の承認

前回の会議録の御承認でございます。

松本委員、金子職務代理よろしゅうございますでしょうか。

<両名承認>

教育長 中本 喜弘

ありがとうございます。

冒頭報告

教育長 中本 喜弘

続いて私の報告でございます。

6月28日、市議会本会議が最終日を迎えまして上程された議案については承認をいただいたところでございます。

そして最終日、御案内のとおり私の任期が7月28日まででございまして、改めて市長の人事権のもとで南順子先生が新しい教育長として7月29日から就任をされることとなっております。

皆様どうぞよろしくお願いをいたします。

29日でございます。

下段の中学校部活動改革の推進協議会、多くの文化体育に関わる方々に、委員になっていただいた上に、オブザーバーとしてですね、その線から漏れた方々も御参画をいただきまして1回目の会合をさせていただきました。

特に学校の現状は部活動の数も少なく、そして休部、廃部に追い込まれそうな団体競技についてはですね、可能性が高まっている中で先生方の働き方改革を含めて地域に移行するという事で美東中学校の国、県の再委託を受けて7月2日から土日に関わる部活動については御協力いただける方、特に吹奏楽部は、山田委員のお力添えもいただいてですね、当初はかなり難しいのかなと思ってましたけれども、ソフトテニス部男女それから野球部、吹奏楽部、卓球部、それぞれですね地域の方々のお力添えをいただいて、今のところスムーズに進んでいるところでございます本当に御協力に感謝をしたいと思います。

それから6月30日ジオパーク推進協議本部会議、先にですねジオパークの協議会のほうを日程の関係で済ませてしまったわけですがけれども、概ね部内の会議におきましては、皆様方の御了承を得たところでございます。

それから7月1日人権教育推進委員会、開催をさせていただきました。

後ほど第2回目が終わりましたのでそれも御報告させていただきます。

2日は厚狭地区の3市スポーツ推進員協議会、こちらのほうに来賓出席させていただきました。

先ほどの部活動についてもですね、スポーツ推進委員の皆様方の御協力というふうなことで御挨拶をさせていただきました。

それから7月4日、7月6日それから7月8日、それぞれ学校訪問を委員の皆様方に手分けをして行っていただきました。

久しぶりに子供たちの授業の様子、見させていただいて元気に頑張っている姿を見てほんとほっとしております。

さらには委員の皆様方からそれぞれ御指導、御助言をいただいておりますことを感謝申し上げます。

少し戻りまして7月7日夏季都市教育長協議会、長門市の引受けで開催いたしました。

この中の協議におきましても部活動の地域移行、あるいは物価高騰による給食費の問題、そうしたことについてですねそれぞれの市から御提案なりうちはこうしてるよってというふうなお話をいただきながらですね、美祢市におきましても給食費物価高騰に対する補正については改めてまた、議会に提案をさせていただくように進めているところでございます。

それから7月12日、美祢市社会教育委員会議、こちらのほうとそれから7月21日の第1回生涯学習のまちづくり推進協議会、この二つは生涯学習スポーツ推進課の所管でございますけれども、改めて委員の皆様方に当事者としての意識を持ってもらうためにワークショップを開催してですね、事務局の提案プラス多くの御意見をいただいて今度の生涯学習フェスタ等についてもですね、多様な御意見をいただきましたので改めてたくさんの方に参加していただ

けるよう、あるいは内容の充実に向けてですね、協議をさせていただきたいというふうに思っております。

12日後段でございます。

第2回の於福中学校の統合協議会、こちらの進捗状況とそれから閉校に係る件につきましては、改めて委員が選出されてですねこの会議の後に話合いを持っていただきました。

より地域の皆様方が参画いただいた上で、閉校行事が行われるように事務局としてもしっかりとサポートしてまいりたいというふうに思っております。

それから7月20日、皆様も御承知のとおりコロナ第7波ということで、山口県内でもですね最多を更新しているところでございます。

本年度に入って初めてコロナ対策本部会議を開催いたしましたけれども、国のほうの方針としては行動制限等はしないということでございましたので、より基本的なコロナ防止対策を確実に実施することと極力、大人数での会食等についてはですね、自粛をするようにと、職員に向けては市長のほうからお話をいただいたところでございます。

同日午後から山大・美祢市パートナーシップの総会を山口大学のほうで行いまして、アカデミックセンターの内容についてはですね昨年、9つの研究発表をしていただきましたけれども、本年度もしっかりと手上げをしていただいて、秋吉台をフィールドとして研究を進めていただくようにお話をさせていただいたところでございます。

めくっていただきますと、ALTが1年で退任したいということでございまして退任式を済ませました。

ノエルさん、女性の最後に来た方ですけれども、残念ながら1年で継続しないということでございました。

いろいろ本人も考えられた上で、日本にはまだ滞在したいということで改めて名古屋で民間の仕事を受けて合格されて、名古屋でこれからまた頑張るということでございました。

全国大会出場者激励会、これは美祢市に会がある剣美会、剣道のほうから小学生6年生2人と5年生1人の3名が全国大会に出場する、それから山口ガールズ、これは中学校の女性の軟式野球ですけれども、山口県には1チームしかありませんけれども西日本の大会で準優勝されて全国大会に出場するということが大嶺中の3年生女性の2人が、計5名で激励をさせていただいたところでございます。

それから本日のこの会議というふうなことで、私の報告とさせていただきます。

そのほか、何かございますでしょうか。

教育長 中本 喜弘

はい、またお気づきがありましたら後ほど御提案いただきたいと思います。

議題及び議事

教育長 中本 喜弘

続いて議案の審議に入りたいと思います。

まず、報告第9号美祢市公民館運営審議会委員の委嘱及び解嘱についての説明をお願いします。

千々松課長。

生涯学習スポーツ推進課 千々松 雅幸

報告第9号美祢市公民館運営審議会委員の委嘱及び解嘱について、御説明申し上げます。

議案書資料は1ページになります。

美祢市公民館運営審議会委員の委嘱及び解嘱についてです。

公民館から選出された委員の委嘱及び解嘱について、美祢市教育長に対する事務委任規則第4条第1項の規定により、令和4年5月31日付けで臨時代理しましたので、同条第2項の規定により報告するものであります。

なお解嘱に伴う後任の任期は前任者の残任期間である令和6年5月25日までであります。

以上になります。

教育長 中本 喜弘

はい、説明が終わりました報告第9号につきまして、御質疑等あれば承りたいと思います。

特にないようですので報告第9号についての質疑は終了させていただきます。

お諮りいたします。報告第9号美祢市公民館運営審議会委員の委嘱及び解嘱について報告のとおり御承認いただけますでしょうか。

<全員承認>

教育長 中本 喜弘

はい、ありがとうございます。続いて報告第10号美祢市生涯学習のまちづくり推進協議会委員の委嘱及び解嘱についての説明をお願いします。

千々松課長。

生涯学習スポーツ推進課長 千々松 雅幸

報告第10号、美祢市生涯学習のまちづくり推進協議会委員の委嘱及び解嘱

について御説明申し上げます。

議案書資料 2 ページになります。

美祢市生涯学習のまちづくり推進協議会委員は生涯学習関連団体との連携を図り、生涯学習まちづくり関連事業の推進及び、啓発活動等を行っております。

市内企業から選出のあった者の委嘱及び解嘱について、美祢市教育長に対する事務委任規則第 4 条第 1 項の規定により、令和 4 年 7 月 1 日付で臨時代理しましたので、同条第 2 項の規定により報告するものであります。

なお解嘱に伴う後任の任期は美祢市生涯学習のまちづくり推進協議会設置要綱第 4 条第 1 項ただし書の規定により、前任者の残任期間とし、委嘱日から令和 6 年 3 月 31 日までとするものであります。

以上になります。

教育長 中本 喜弘

はい、説明が終わりました。

報告第 10 号についての御質疑を承りたいと思います。

何かございますでしょうか。

特にないようですので、質疑を終了したいと思います。

それではお諮りいたします。

報告第 10 号美祢市生涯学習のまちづくり推進協議会委員の委嘱及び解嘱について、報告のとおり御承認いただけますでしょうか。

<全員承認>

教育長 中本 喜弘

はい、ありがとうございます。

続いて、議案第 49 号美祢市教育委員会表彰候補者についての説明をお願いします。

西山事務局長。

事務局長 西山 宏史

はい。議案第 49 号でございます。議案書につきましては 3 ページ 4 ページ、となります。

美祢市教育委員会表彰につきましては、表彰規程に基づき毎年度、教育及び学術並びに文化スポーツの振興発展に顕著な功績のあった個人または団体を表彰しております。

今年度は学校等から推薦のあった個人 3 名団体 1 組を表彰候補者として教育委員会の承認を求めるものです。

功績欄の最後に、第2条第2号というように対象となる規定の号番をお示ししています。

候補者の功績の概要を御説明します。

まず、來島孝晴氏は大嶺小、大嶺中、平成27年からは、於福中学校の学校歯科医として、25年にわたり御尽力いただいております。

次に綾木安全安心見守り隊は、綾木小及び地域の安全安心を目的に会員数12名で発足され、現在は19名で17年間にわたり同行・見守りを行い、交通安全防災防犯につながる活動を続けておられます。

次に河村修司氏は、美祢市スポーツ推進委員として20年以上にわたりスポーツの振興に尽力され、平成28年度から令和3年度までは同協議会の会長としてリーダーシップを発揮されました。

最後に、藤原幸男氏は、美祢市スポーツ推進員として30年以上にわたり、スポーツの振興に尽力され、特に美祢市駅伝競走大会等の市主催の各種事業の企画運営に取り組みました。

以上が個人3人団体1組の功績概要になりますが御協議の上、御承認いただきますようお願いいたします。

なお、表彰については昨年度と同様に教育振興大会を中止としていますので、表彰の機会を別に設定することとしております。

以上でございます。

教育長 中本 喜弘

はい、議案第49号についての説明が終わりました。

皆様方から質疑を承りたいと思いますがいかがでございましょうか。

特にないようですので質疑を終了いたします。

それでは、議案第49号美祢市教育委員会表彰候補者について御承認をいただけますでしょうか。

<全員承認>

教育長 中本 喜弘

ありがとうございます。

最後に、議案第50号美祢市人権推進委員の委嘱及び解嘱について、説明をお願いします。

千々松課長。

生涯学習スポーツ推進課長 千々松 雅幸

議案第50号、美祢市人権教育推進委員の委嘱及び解嘱について説明申し上げます。

議案書は5ページ、資料は4ページになります。

美祢市人権教育推進委員会は、全ての市民の基本的人権が尊重される心豊かな美祢市を実現するために設置しており、美祢市の人権教育の推進啓発について協議や情報共有を行っております。

このたび任期中の委員の解嘱が必要となり、これに伴い大田公民館区の代表者を新たに委員に委嘱したいので、教育委員会の承認を求めるものであります。

なお、この度委嘱する委員の任期は美祢市人権教育推進委員会設置要綱第4条第1項ただし書の規定により、前任者の残任期間とし、委嘱日から令和6年3月31日までとするものであります。

以上になります。

教育長 中本 喜弘

議案第50号について説明が終わりました。

質疑を求めたいと思いますいかがでしょうか。

特段ないようですので、質疑の時間を終了したいと思います。

それでは議案第50号美祢市人権教育推進委員の委嘱及び解嘱について御異議ございませんでしょうか

<全員承認>

教育長 中本 喜弘

それでは議案第50号も承認をいただきました。

本日、提出しております議案につきましては審議が終わりました。

慎重審議誠にありがとうございます。

それでは所管ごとの報告等をいたさせます。

まず、教育総務課、西山事務局長。

教育総務課長 西山 宏史

重安小学校跡地に建設予定の学校給食センターでございますが、基本設計にあたる、業者を5月に決定して以降です。一応、準備作業はですね順調に進展しております。

内部の詳細な備品等のレイアウトについても給食調理員あるいは学校栄養士等が今協議を重ねておりました。最終形に近いものまで来ておる状況でございます。

解体作業につきまして予定どおり10月に着手できるものと考えております。それと先般、又五郎碑ですか、4月小学校の関係者様がそのまま保存してもらいたいという碑がありまして、それを敷地内でちょっと移設する打合せにも先般、現場に行ったところでそれと創立100周年の碑っていうのもございましてその辺りも、移設先の話はまとまっておるところで、今のところ工事の進捗に大きな障害となるものは出ておりません。

以上でございます。

それと、ちょっと今日、項目としては上げてないんですが先月6月議会で一般質問で給食費の値上げを考えておるかという、議員さんからの質問に対して当面はちょっと、現場の努力で対応しておりますという答弁にとどめておったんですが、その後県内も県内各自治体の教育委員会さん値上げの検討に踏み切るところが増えております。

今、私どもの把握では13市のうちですね半分以上はもう値上げ検討するんじゃないかということで、うちもやはり消費者物価指数で4%以上っていう、県の公表もありましてちょっと真剣に値上げをせずに済むようにコロナ対策交付金をですねいただくための準備を始めたという状況があります。

ちょっと、レジュメに書いておらない報告をつけ加えました。

それと、(2)番、先ほど教育長からも、説明がありましたけども、第2回の於福中学校の統合協議会、開催したんですが、ちょっと、決定事項今後の方向性についてはですね、うちの倉増班長のほうから御説明をさせたいと思います。

教育総務班長 倉増 裕

それでは私のほうから、(2)の第2回美祿市立於福中学校統合協議会について、御説明させていただきます。

第2回となりますこの会議につきまして7月12日火曜日、18時30分から、市民会館の大会議室で行いました。

委員17名でスタートしたこの会でございますが、4月の人事異動により、1名減の16名となっており、そのうち15名の出席で会議が成立しております。

会議の協議内容についてですが、

生徒の異動により、2名増加となりましたので通学ルートの変更について、それから、教育課程の調整について、これを於福中学校の数井校長先生から、御説明をいただき、それからPTAの関係の現在の状況について、これについても、数井校長のほうから御説明をいただいております。

PTAにつきましては小学校のPTAにも御意見を伺いながら、今後進めていきたいというお話でございました。

それから、閉校記念事業についての説明を数井校長から、伺いましたが、現在、地域代表、保護者代表、公民館長、それから学校代表、これは数井校長先生になるんですが、この4人をメンバーとした、閉校記念事業、組織とを立ち上げて進めていくということをおっしゃっていました。

先ほど教育長の御説明にもありましたように、会が終わってから、そのメンバーが集まられて協議を進められていらっしゃいました。

その内容につきまして簡単に申し上げますと、記念誌やクリアファイル、於福かるた、花火スカイランタン等を検討されていらっしゃいましたが、今後8月中に決定して、9月に補助金を申請されるという予定となっております。

それから、次回、第3回の頃に皆様にお諮りして、全体で協力して進めていくという形をとりたいというふうに考えておられるとのことでした。

他に大嶺中学校それから、於福中学校から、地域協育ネットやPTA、評議員会、それから、地区評議員などの説明をいただきまして会のほうを終えております。

以上でございます。

教育長 中本 喜弘

教育総務課からの報告が終わりました。

何か御質問等あれば承ります。

はい、金子職務代理どうぞ。

職務代理者 金子 明美

一番の給食センターの場所のことで質問があります。

重安小の今校舎があるところを、あそこを全部除けてというと校舎と裏側に花壇とかありますよね。

池のようなものもありますけども、そこも全部フラットにしてあそこに建てられるのでしょうか。

教育長 中本 喜弘

西山事務局長。

教育総務課長 西山 宏史

今、委員おっしゃいましたように、全部、校舎は全部撤去します。

フラットにしてですね、校舎があった場所を中心にですねセンター給食センターの建物を建てると。

そして、北側がグラウンドになっておりますよね。

グラウンドは、基本的に残します、地元の要望もございまして北側のグラウンドは残すというのが、大ざっぱな見取図です。

教育長 中本 喜弘

いや、ビオトープと花壇についての、地元の要望とか意見はなかったのかってことです。

それと体育館。

教育総務課長 西山 宏史

はい、今私はですね倉増が掌握しとる限りはですね、ビオトープ保存して残してくれという御要望はなかったと思います。

先般も、先ほど申しましたけど又五郎碑という碑がある。

あれと、創立100周年だったときの、これは結構立派な碑なんですけど、その場所に移設場所についてのグラウンドのちょっとすみっこのほうになるんですけどその、打合せしかしておりません。

教育長 中本 喜弘

体育館は、はい、倉増班長。

教育総務班長 倉増 裕

体育館につきまして、現在ですね利用がほとんどございませぬ、体育館についても解体して用地の一部になって、基本的にはその部分が駐車場や倉庫等になるようになっております。

以上でございます。

職務代理者 金子 明美

ありがとうございました。

教育長 中本 喜弘

それでは続いて学校教育課のほうから報告をいたさせます。

学校教育課 藤本 儀昭

本日は渡辺課長のほうが欠席しておりますので代理で私のほうで話させていただきます。

まず学校の様子についてですが、一昨日の7月20日に、市内全ての小・中学校で、終業式を行いまして、無事一学期を終え、夏休みのほうに入っております。

新型コロナウイルスの感染状況ですが、7月に入って、やはり全国的に急激に増加したのに伴って、市内の各校でも、陽性者が確認されています。

ただ学校内で広がってクラスター的なものになってはおりません。

今現在ですが、小学校5名と中学生2名が陽性という判定で自宅療養のほうをしている状態です。

また教職員についてはですね、もう夏休みに入って、少しゆっくりしていただきたいというこちらの思いもありまして、8月の10日、12日、15日、16日の4日間は学校閉庁日といたしまして土日祝日を合わせると7日間は学校が閉じた状態でしっかりこの場で休養していただきたいというふうに体制を整えています。

学校の様子については以上です。

続いて、mineto関係のことについては次長のほうから説明していただきます。

教育長 中本 喜弘

はい、八木下教育次長。

教育次長 八木下 理香子

私のほうからmineto関係のことについて御報告をさせていただきます。

レジュメにはmineto S F C合宿についてとなっておりますけれども、その前にまず、前回の会議のときにも少し話させていただいたminetoの東京プロモーションのことについて少しお話をさせていただきます。

7月の9日の土曜日に東京と山口の宇部空港の2か所で、昨年度半年かけて、子供たちが作成をした観光マップを使って美祢市をPRするプロモーション活動を行いました。

観光マッププロジェクトなんですけれども日本航空JALさんと美祢市観光協会のサポートで実施をしております。

東京に4名の代表の塾生のほうが行きましてJALプラザ、そしておいでませ山口館のほうでプロモーション活動、そしてそれ以外の塾生については山口宇部空港の到着ロビーのほうでマップのほうを配布いたしました。

塾生たち最初は緊張して、なかなか知らない人に話しかけられないようなところが、まあ段々場数を踏む中で堂々と声かけをして、そして、マップを作成する際のインタビューで知ったこととお話ししたりですとか、おすすめのスポットを自分から紹介したりという形でそれぞれに美祢の魅力を伝える工夫をしていたというふうにスタッフから報告を受けています。

子供たちにとって大きなチャレンジになったのではないかなというふうに考えております。

もう1点が、mineto×S F C合宿についてです。

7月の28日の木曜日から30日の土曜日2泊の3日の日程で、今コロナの状況も増えてますけれども、感染対策をしっかりとした上で実施をする予定としております。

参加者ですけれども、美祿の中学生と県外から中高生が計8名参加の予定です。あわせて、SFC側のスタッフ、学生と研究員と教員の合わせて17名の全部で25名での開催となります。

県外からの参加の方が多いので、検査のほうは皆さん県外の方はしていただく、美祿の子についても1週間の健康観察のほうをしっかりとさせていただくようお願いをしているところです。

中学生、なかなか忙しくてですねほかの予定があったりとか部活動が休めない等、この表現活動っていう魅力がなかなか伝わらなかったのかなというところで少し参加者が少ない状況ではあるんですけども、参加した子供たちから、また、「楽しかったよ」みたいな形でこういう声が広がって、SFCとの連携がまた広がっていったらいいなというふうに期待をしているところです。

最終日の30日の土曜日、2時から、国際芸術村のホールで最終発表会を開催する予定です。

委員の皆様もよろしければぜひお越しただけたらというふうに思います。

SFCのスタッフは翌日の31日に、東京のほうに帰るんですけども、その際に、美祿をいろいろ回って、美祿のことを感じて帰っていきたいというふうに言うておりました、その中でさっきのminetoの観光マッププロジェクトで、活動した塾生のほうから、中学生ならではの美祿のツアーをつくって紹介したいみたいな声が上がっておりまして、この半日ほどminetoの子が美祿を案内するような形での交流をする予定になっております。

合宿には参加出来なかったけれども学生と交流する場面になったりですか、あと子供たちにとって、美祿を案内するというところで挑戦の場になるのではないかなというふうに期待をしているところです。

あわせて、mineto関係ということで、来週25日からmineto子どもキャンプのほうも秋吉台家族旅行村のほうで実施をすることになっておりますけれどもこちらについても感染対策のほうをしっかりと、予定どおり実施したいなというふうに考えているところです。

以上です。

教育長 中本 喜弘

学校教育課のほうから報告が終わりました。

何か御質疑等あれば承りたいと思います。

はい、山本委員。

教育委員 山本 亜由美

子どもキャンプで以前学校の先生が参加されるっていうふうに聞いてたんですけど、学校の先生はどこの学校の先生が参加される予定ですか。

教育次長 八木下 理香子

今回グループに付くスタッフとして、市内の小学校の先生が2名参加することになっています。

1人は、大嶺小学校の先生、もう1人は大田小学校の先生になります。

教育長 中本 喜弘

よろしいですか。

ほかにございますでしょうか。

また思いつかれたら後ほどでも結構でございます。

続いて生涯学習スポーツ推進課、千々松課長お願いします。

生涯学習スポーツ推進課長 千々松 雅幸

生涯学習スポーツ推進課からは2点御報告申し上げたいと思います。

1点目は電子書籍、電子図書館についてです。

本日1枚資料をお配りしておりますが、みね電子図書館が始まりました。これはまた後ほどゆっくりお目通しいただければと思います。

電子図書館、7月1日にオープンをいたしております。

24時間365日、本を読むことができる環境が整っております。

書籍と今、雑誌の状況ですけれども青空文庫といいましてこれは500冊、著作権の切れたものになるんですけども、これが読み放題っていうふうになっております。

それから、角川のつばさ文庫これ50冊、あります。これも読み放題になっております。

読み放題というのが一度に10人でも100人でも入って見れるというような状況のものです。

独自のライセンスを買ったものが50冊ぐらい今あります。

それと雑誌、電子の雑誌を入れております。

これは今、雑誌のタイトルが100タイトル以上ございます。

今後もし少しずつ、書籍雑誌は増やしていきたいというふうに思っております。

7月1日にオープンしまして、現在の利用状況について簡単に申し上げますとこの約3週間で、2,520回の閲覧回数が出ております。実はその内訳のほとんどは、小中学生ということになっております。

小学生が1,721件、中学生が554回、教職員が96回、一般の方が、

残念ながらまだ少なく105回ということです。

市報も載せておりました市報はログインしなくても見れるのでちょっと属性がわからないんですけども、市報も意外と閲覧されているというような状況にあります。

まだまだデータ見ますと学校によってばらつきも結構ありますので、この辺少しまだ、PRが足りてない部分があるなというふうには感じております。

また今市報は載せておりますけれども、今後この公民館だよりとか、いろんな情報をこの中に盛り込んでいけたらなというふうに思っております。

電子図書館につきましてはこういう、IDとパスワードが必要になります。

今、市内の全ての小学生、中学生それから教員にIDパスワードを交付しております。

一般の方はこういう図書カードをつくっていただきまして、これのIDと番号と生年月日入れたら、本が借りれるとかいうふうになっております。

美祢の図書館は利用が少ないというのは、少し課題にありますので、ぜひ登録して御利用していただければというふうに思っております。

電子図書館については以上です。2点目、先ほど冒頭教育長報告でありましたけれども、人権教育ふれあいリーダー講座についてです。

計6回開催することとしておりました、第1回目をこの7月の20日市民会館で開催しております。

障害者問題をテーマにしまして、山口県立大学の勝井准教授を招きしてお話を聞いております。

インクルーシブな社会の構築とか、包摂された社会の構築に向けて私たちもソフト面ハード面、共に取組を進めていかなければならないなというふうに強く感じ、学んだところであります。

あと、5回予定をしております、美祢の市民会館と秋吉公民館、美東センターを順繰りで回るようにしております。

また今回からですね、より多くの方に受講していただきたいということでオンラインで、公民館に行けば受講できるような形をとっております。

実際第1回目はですね、会場とオンライン合わせて150人程度御参加いただいていると思うんですけども、オンラインの会場として開いたのが8公民館ございました。

それぞれ公民館でのちょっと人数はまだ把握しておりませんが8公民館をライブ上映してるような状況であります。

とてもためになるというか、人権学習でありますので御参加いただければというふうに思います。

以上であります。

教育長 中本 喜弘

冒頭報告の中で内容について触れようと思ってましたけれども、もう一つ勝井先生の話の中で、障害っていうのは障害者本人にあるのではなくて、社会障壁が障害となっている。

これはもう世界的な考え方で日本もその法整備を今着々と進めております。

ただし、社会資本の整備をしていくハードルを下げる社会資本の整備というのは相当な財源が必要となってきますから、その辺もしっかりと市民の側から後押しをしていくような必要がありますねっていうふうなことで勝井先生ともお話をしたところでございます。

ライブ上映につきましては著作権等の問題もありまして個々人の御自宅からでも見れるようになっていうような御意見もいただいたところですが、今のところ公民館を増やしてですね近場の公民館で参画をいただくっていうふうなところでちょっととどまっているところでございます。

何か御質問があれば承りたいと思います。

それでは続いて文化財保護課、世界ジオパーク推進課、神田課長お願いします。

文化財保護課長兼世界ジオパーク推進課長 神田 高宏

それでは、文化財保護課からは、秋吉台保存活用保存活用計画の承認について御報告いたします。

昭和48年に増加を続ける観光需要に対応するため、秋吉台保存管理マスタープランを策定し、これに基づいて、学術、観光、地域振興の中心である、秋吉台の価値の保護を図ってまいりましたが、変動する自然環境、社会情勢の変化や、多様化する利用者ニーズへの対応が困難な状況となってまいりました。

こうした中、美祢市は文化財保護法の改正などもありまして、秋吉台の保護管理及び活用において新たな枠組みを構築することが不可欠と考えまして、平成29年度から令和3年度にかけて特別天然記念物秋吉台保存活用計画を策定し今年6月17日に文化庁から承認されました。

今後は8月22日に市民説明会を開催し秋吉台の学術的価値、保存の重要性、また、活用する際の手続などの周知等をしていきたいと考えております。

続きまして世界ジオパーク推進課からは2点御報告がございます。

御手元のですね、このカラー刷りのチラシを御覧いただけたらと思います。

これら二つのジオパークイベントは、夏休みの小中学生を対象とした、自由研究の題材にもなるものとなっております。

一つ目は、自分だけの石図鑑をつくってみようというイベントでございます。こちらは、参加者が5つ程度、自分の家の周りにある石を持参しまして、それ

を専門家が鑑定し、参加者はその石の名前、また出来方などをラベルにして、これをケースに入れて、標本にするというものでございます。

二つ目ですが、夏休みの自由研究はこれだ。植物化石昆虫化石の世界であります。

こちらは今年6月、美祢市出土の植物化石から世界でも最古級の虫が、葉っぱをトンネル上に食べ進めた跡が残る植物化石が発見されました。

今回はこの発見者の先生をお呼びいたしまして、小中学生を対象に約2億3000万年前の環境、どんな植物が繁茂しどんな昆虫が生活していたのか、現在の昆虫との共通点違う点、また昆虫の進化などをお話ししていただく予定となっております。

前回にもちょっと御報告させていただきましたが、明日ですね午後4時から午後8時、展望台の横のカルスターにおきましてジオフェイスというイベントを開催いたします。

内容といたしましてはトゥクトゥクのジオツアー、秋芳洞のジオツアー、また北河内神楽の演舞というか、それと巫女舞という女性が舞う神楽、こういったものもございます。

またですね、夜店、お店というかやはり子供のため楽しめるようなものも出店も出るようになっております。

それともう一つ、これも前回御報告させていただきましたが長登銅山文化交流館のほうでもですねこちら午前中のイベントとなりますが、自分で火を起こしてその火で鑄造体験をするというイベントも開催いたします。

今それこそ、いろんなテレビ番組でも、自分で火をつけるというふうなのはよくやっているところがございますので、楽しいイベントになると思っておりますので是非、御参加いただけたらと思います。

以上でございます。

教育委員からの提案及び意見

教育長 中本 喜弘

はい、ありがとうございます。

両課について、御質疑等があれば承りたいと思います。

それでは報告については以上で終了いたします。7番、教育委員の皆様方から御提案なり御意見なりがあれば承りたいと思います。

はい、金子職務代理お願いします。

職務代理者 金子 明美

2点ほどお願いします。

1 点目です。

8月の行事予定を見ますと8月の25日から2学期が開始するという
こととございます。

それに伴って、今年度から給食を実施されるんだと思います。

それでちょっとですね、今年度特に暑い状況です。

それで給食の安心安全、それからあわせまして、調理場にやっぱりエアコンがない調理場もあるかというふうに聞いております。

それで、調理員さんの熱中症等ですね御配慮といいますか、そういうことがないように安全に気をつけて、給食がスタート出来たらいいなということをお願いしたいと思います。

そのことが一点です。

2点目、総合教育会議のことですが、昨年度は私の記憶がちょっと定かでは
ありませんがなかったように気がするんですよ。

その前の年に総合教育会議は1回あったような記憶があるんですよ。

今年度、一応前半が終わりまして総合教育会議が今、ない状況ですよ。

で、これからの今後の予定といいますか、どういうふうに考えておられる
のかなということをお尋ねしたいというふうに思います。

以上です。

教育総務課長 西山 宏史

まず1点目の学校給食の件でございますが、8月の下旬から提供始めると、
二つの意味でちょっと心配であるというふうに今、おっしゃいました。

一つは食品の衛生管理、もう一つは、調理に当たる職員ですね健康管理で
すね、エアコンの効きが不十分な職場もあると。

ということでございましてちょっと、そこはいつも以上にですね、注意喚起を
徹底するようにですね、現場のほうに指示を流したいと思います。

教育長 中本 喜弘

八木下教育次長。

教育次長 八木下 理香子

総合教育会議のことについてです。

昨年度9月だったかな、適正規模・適正配置の見直しについての御提案を1
度させていただいたことがあると思うんですけども、その後で長寿命化計画
が出たりですとかあと今、中学校の部活動の地域移行の話とかも出ていてすご
く密接に絡む問題なのかなというふうに思っています。

併せて、美祢市内で生まれている子供の数がもう70人台っていうのが続い
ているような状況もありましてそういったことも含めて、もう一度改めて、委

員の皆様に、御提案というかお話をさせていただいてまた御意見をいただきたいなと思っております。

来月から、教育長も替わられますので新しい教育長とも御相談をさせていただいた上で皆様にお諮りをして、その上で総合教育会議みたいな形でさせていただけたらいいのかなというふうに考えているところです。

以上です。

教育長 中本 喜弘

はい、総合教育会議、本当に今教育次長のほうからお話したとおりでありまして、もう1点はですね松本委員に替わられまして、まだそういう御説明もしていないし、改めての教育委員会会議の中でのコンセンサスも得られていないということと、今次長が申しましたように、加速度的に状況が変化している中で、そういうものを総合的に見た上で教育委員会としての計画なり提案なりをまとめさせていただいた上で市長と改めて総合教育会議の中で、協議をしたいということでございます。

総合教育会議は不定期ですので、改めてそうした形で南新教育長のもとですすね皆様方と協議した上で、市長との協議に臨むという形になると思いますので、どうぞよろしくお願いをしたいと思えます

教育総務班長 倉増 裕

給食の関係でちょっと補足説明をさせていただきますと、エアコンの関係の質問いただいたと思うんですが、令和6年度の2月からスタート予定の新しいセンターについてはもちろん空調完備施設とする予定でございますが、その施設が建つことによって、現在の施設のほうで廃止されるものが多くございますので、昨年度美東の大田共同調理場、こちらのほうにはエアコンのほうを整備させていただきました。

それ以外についてはですね順次閉鎖していく形になりますので、なかなか空調の整備は難しいかなというふうに考えておるところですが、現場では、スポットクーラー等を配置して対応それからアクエリアスの配布等をしてございます。

それと、食品の衛生管理につきましてなんですが、おっしゃるように夏の暑い時期に8月から給食を提供するわけでございますので、配膳室の状況についても、現場から御意見等いただいておりますので、昨年度秋芳中と、今年度厚保中の配膳室にエアコンを付けたり、あとは今年度、大嶺小学校のランチルームに、間仕切りを設置することで衛生環境を向上したりということで対策をしておるところでございます。

補足説明でございました。

教育長 中本 喜弘

そのほか御意見御提案ありますでしょうか。

随時でも構いません。

また疑問に思われること等あるいはこうじゃないかというようなことがありましたらそれぞれ所管ごと、あるいは教育次長や事務局長のほうにお尋ねをいただきたいと思えます。

それでは次回の会議予定について、八木下教育次長。

8月の教育委員会会議の開催予定

教育次長 八木下 理香子

今回の教育委員会会議は、8月の25日木曜日の13時30分から、ここと同じ会場の本庁3階委員会室で開催をしたいと考えております。

以上です。

<全員了承>

教育長 中本 喜弘

皆様、御予定よろしゅうございますでしょうか。

よろしく願いをしたいと思えますはい。

教育総務課長 西山 宏史

今次長から今回の開催日時の御説明をいたしました。が、いつもは午後2時スタート、14時スタートが慣例でございますが、13時30分スタートとさせていただきます。

この資料にはちょっと書いておりませんが、8月25日につきましてはちょっと市民会館のほうのですね、別室でちょっと昼食会が出来たらいいなあと考えております。で新旧の教育長さんにそろっていただけないかなという趣旨がございまして、そちらのほうをですね、12時半スタートと予定してまして、それからするとですねちょっと教育委員会会議、30分いつもよりスタート時間をですね、早めさせていただくことになるのかなってということがここに書いておる13時30分開始の背景でございます。

すいません以上です。

教育長 中本 喜弘

市長、副市長も御出席とのことでございますので、どうぞよろしく願いをしたいと思えます。

それでは、本日の教育委員会会議これで終わらせていただきます。

(午後3時)

令和 年 月 日

教育長

委員

委員

会議録作成